



刊夕日二十二月六

常磐文藝 (その二) たそがる、白河 静水

二つの我 明愛 にはへる

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に読める 川崎巡文庫

定価 一月五元 半年二十五元 一年五十元

日刊 発行所 川崎文庫

會田時計店 蓄音器・貴金屬 平町四(電三六三)

有聲座 帝キネ 藤岡林太郎主演 現代劇 愚者の

大岡政談 狂刃に包れた榮三郎の運命 大岡裁は果して如何?

花柳病専門 木村外科醫院 入院自炊の便あり

吉田眼科醫院 最新 X 光線装置 五月十日ヨリ診療開始

磐城共濟病院 入院自炊ノ便アリ 看護婦募集

布袋屋菓子舗 薄皮饅頭 別製最中

外科専門 光線 上田外科醫院 入院應需

耳鼻咽喉科専門 大和田醫院 平南町(電話一七〇番)

釜屋商店 米國輸入若返り器 並金五圓、上金七圓

磐城病院 内科。外科。婦人科。小兒科。花柳病科

外科専門 光線 上田外科醫院 入院應需

### 文藝懇談會

本紙の文藝投稿者を中心として左記要領に依り「文藝懇談會」を催します奮つて御出席を乞ふ

一、場所 平銀行樓上に於て  
 一、日時 来る廿四日(日曜)午後六時より  
 一、會費 廿錢(茶菓費に當つ)

### 行商の押賣りに 平署の眼が光る

#### 奥さん方の受難季節

こけ威しの牡丹餅版などを捺した得体の知れない證明書様のものを振り廻し怪しげな慈善事業を看板にしつこい寄附の勧誘を受け一般が少からず

迷惑して ある事は比較的景氣知らぬ土地柄として通つてゐる石城地方において一とほは深刻なものであるが時節柄をろくろく各學校の暑中休暇が近づいて來ると同時にそのつこさにおいて決して前者に劣らぬ學生の實習行商といふのがやつて來て市價よりは遙かに

#### 高い筆墨

や差し當り必要のない樟腦などを賣りつけられるので留守居の奥さんなどにとつてはこの暑中休暇の時季はまた或る意味での受難の時季である而も持久戦を以てすれば大抵目的を達成し得る呼吸を飲み込んでかゝられるのだからこつちの迷惑も一通りでなくこれがたの極度に切りつめた豫算を

#### 魚類に押され 肉の賣高減る

季節と不況も原因 平屠場における本月に入りての屠畜数は俄に減じて昨

年一週三回の屠畜に毎回四五頭を越ゆる事なく一般に需要の激減を示す時機ではあるが前年同期節に比するも一割方の減を見てゐる有様である、これは肉食季節でなくなつた事や不景氣などが原因する事もその一つであるが大体は同地方各濱の漁獲が近年稀なる大豊漁を見てゐるため自然安き魚類に恵まれる結果夏期に應じて新しい新鮮な魚類を好みこれによつて肉類の一般的賣れ行を減退させてゐる模様で洋食店等の需要の外一般家庭の需要は極めて僅少になつてゐる

### 六百數十圓の盜難

#### 今朝五丁目三森米店襲はる

今朝午前二時頃五丁目三森米店へ一名の賊忍び入り現金六百數十圓強取逃走した

### 鈴蘭音楽

#### 明日の曲目

既報スラング會主催の音楽演奏會は明廿三日午後六時から藤田女學校に開かれ大久保静江嬢のマンダリン、岩田久夫氏のヴァイオリン各演奏ある等にて曲目は左記の如くである

### 山神祭賑ふ

#### 勞働者の悦び

石城地方の各炭礦は今廿二日舊五月節句に於て一様に山神祭を執行し夫々の餘興に勞働者を慰めたが打續く不景氣の爲め多くは經營難を訴へてゐる中に全く異数の成績を上げてゐる入山採炭及び古河礦業では何れも四五千圓の祭費を奮發し活動寫真から芝居を初め擧げ弓道、花角力其他の餘興準備を全部昨廿一日迄に終へ

### 相當水が多い

#### 漸く梅雨模様で

田圃期を控へて例年水不足を告げてゐた石城郡地方は二三日來全くの梅雨模様となつた爲め相當に水が多く農民は何れもよこんでゐるが小名濱町地方は毎年水不足で苦しめられポンプを使用して灌漑する始末だが今分のところ水不足はないやうである

### 兎の耳

秘密な預金帳 市外在原町小山の市川といふ農屋さんこの頃の不景氣を悲觀して居ると先日内儀からそんなにふさぐならと内所の三百五十圓記入の貯金通帳を見せられて安心したがその翌朝から俄に氣が少し變、△醫師も首をひねるので品川の占考師に伺ひを立てると大事なものを費つ

### 募集

文藝其他投稿を募集します

### 坊の端午節

#### その緒由

今日端午の節句、不景氣とは云ひ年中行事の可憐い坊やのお祝日、菖蒲の軒飾りは勿論のこと定紋入りの武者繪鐘馗の幟吹き流しの薫風にゆらぐ昔ながらの習はし親の心子知らずで兒童達はあかいおへんに新らしい下駄をはき、喜び勇んで駆け廻つてゐるが茲に節句に因んだ草を調べて見よう

菖蒲に蓬を添へて軒にさすのは火災よけのまじなひだ

此節句の起源は祥ではない

と云ふが、關東地方だけのやうである、菖蒲湯はまた節句には入浴せねばならぬものと心得てゐるが、これは昔から菖蒲は悪氣をよける薬草と言はれ菖蒲湯は悪氣祓になるといふ事から來たもので菖蒲は人皇第十五代應神天皇が筑紫で御降誕の時を模したものでらしい

粽を食べるのは支那の航海に因んだ故事から起つたものであるが關東地方では笹がないため柏の葉を代用し柏餅を食べる習慣となつてゐる

### 製糸會社の設立決定し

#### 近く創立總會

石城郡養蠶家が主となり片倉組と提携して更に石城養蠶同業組合、石城販賣利用組合、平町會等の賛同のもとに石城製糸株式會社の設立が決定し近く之が創立總會を開くことになつた

### 兒童研究會の役員は留任

#### 昨日の總會で

既報石城兒童研究會にては昨日午後一時より平第二小學校作法室に於て開會、桐谷會長開辭を述べ佐藤理事の會計會我理事の庶務に關する各報告あつて役員選舉の結果左記の如く留任と決し本年度の事業方針其他を附議して散會した

(會長) 桐谷文平(副會長) 唐土警中校長、水村警女校長(理事) 曾我第一小學校長、佐藤第二小學校長、鈴木如來寺住職、川崎本社長